※本学図書館で所蔵している本は書名に赤線を引いています。資料ID番号で 検索すると利用状況がわかります。

【心理・福祉学部 社会福祉学科】

1 -----

- (1) 書 名 不動の身体と息する機械:ALS: let it breathe!
- (2) 著者名 立岩真也
- (3) 出版社名 医学書院
- (4) 配架場所 7階開架閲覧室
- (5) 請求記号 493.64/Ta94(資料 ID 13618852)
- (6) 推薦コメント

ALS (筋委縮性側索硬化症)は、全身の筋肉が萎縮していく病気で、数年(2~3年)のうちに呼吸筋の麻痺により、人工呼吸器を使わなければそこで死に至る。本書はALS がどんな病気で、どんな状態になり、どんなことが起こるかを、様々な角度から人の証言を介して紹介している。ALS 患者にどんな問題が起こっているのかを直視し、サポート・ケアのあり方を考えてほしい。

2-----

- (1) 書 名 <u>ルポ</u>保健室:子どもの貧困・虐待・性のリアル
- (2) 著者名 秋山千佳
- (3) 出版社名 朝日新聞出版(朝日新書 576)
- (4) 配架場所 6階開架閲覧室
- (5) 請求記号 374.9/A38 (資料 ID 13639280)
- (6) 推薦コメント

居場所を求める子ども達の「声なきSOS」に、日々向かい合う養護教諭の 姿がリアルに描かれています。養護教諭を目指す人も、そうでない人も、是非 読んでほしい1冊です。

3-----入荷しました

- (1) 書 名 生きたかった:相模原障害者殺傷事件が問いかけるもの
- (2) 著者名 藤井克徳ほか
- (3) 出版社名 大月書店
- (4) 配架場所 6階開架閲覧室
- (5) 請求記号 369.27/I36(資料 ID 13700567)
- (6) 推薦コメント

※本学図書館で所蔵している本は書名に赤線を引いています。資料ID番号で 検索すると利用状況がわかります。

2016年7月に相模原市の障害者入所施設で起きた障害者殺傷事件。この事件をどう捉えるか、事件の本質は何か、事件の背景にある社会意識はどうか、精神保健・医療の現実と事件とのかかわりはどうかといった問題意識をもとに、当事者・家族・支援者の声が書かれた本です。

4------入荷しました

- (1) 書 名 「こころ」はどこから来て、どこへ行くのか
- (2) 著者名 河合俊雄ほか
- (3) 出版社名 岩波書店
- (4) 配架場所 6階開架閲覧室
- (5) 請求記号 140.4/Ko44(資料 ID 13700575)
- (6) 推薦コメント

モノとこころをつなぐ回路、幸福研究、グローバル社会、社会脳、ヒトとサル・・様々なユニークな切り口から、〈こころ〉を問う本です。どこまでも広がる〈こころ〉の議論を参考に、夏休みの間、じっくりと人間の〈こころ〉の可能性について考えてみましょう。

5------入荷しました

- (1) 書 名 たった1日で声まで良くなる話し方の教科書
- (2) 著者名 魚住りえ
- (3) 出版社名 東洋経済新報社
- (4) 配架場所 7階開架閲覧室
- (5) 請求記号 809.2/U79(資料 ID 13700591)
- (6) 推薦コメント

人前で話すコツ、会話を盛り上げる技術、滑舌をよくする方法、ロ下手・早口を直す秘訣など、楽しく学べてこれからプレゼンテーションやプライベートでも役立つ1冊です。声と話し方を変えただけで人生が変わったという報告が著者に届いているそうです。

6------入荷しました

- (1) 書 名 論理的思考を鍛えるための 50 のパズル
- (2) 著者名 今井洋輔
- (3) 出版社名 世界文化社
- (4) 配架場所 7階開架閲覧室

- ※本学図書館で所蔵している本は書名に赤線を引いています。資料 I D番号で 検索すると利用状況がわかります。
 - (5) 請求記号 809.2/U79 (資料 ID 13700591)
 - (6) 推薦コメント

学生に必要な論理的思考力を鍛えるためのトレーニングツールとして有益な本です。楽しみながら論理的思考力を身につけることができます。